

自ら学ぶ生徒
思いやりのある生徒
健康で働く生徒

師弟一如

稲田中学校だより NO. 17
平成 29 年 1 月 12 日
発行人 校長 八木沼孝夫

新年あけまして おめでとうございます

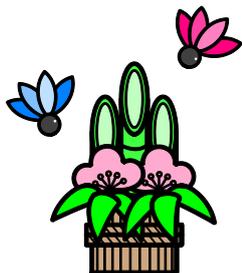
新年あけましておめでとうございます。平成 29 年の希望に満ちあふれた新春を迎えられたことをお喜び申し上げます。

また日頃より本校教育活動に対し、皆様の多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本校では平成 30 年 4 月の市内初の施設一体型小中一貫校開校に向けて、昨年 6 月よりプール解体工事や校舎建設工事によって、一部生徒の教育活動が制限されていますが、様々な場面で P T A 役員をはじめ保護者の皆様や、地域の方々に支えられて、これまで大過なく新年を迎えることができました。

本校では、平成 28 年度の重点として、「**小中一貫教育の推進**」・「**学力向上**」・「**積極的な生徒指導**」・「**地域や保護者との連携**」・「**学校事故防止**」・「**夢と希望が持てる学校の実現**」を重点目標に掲げ、教育活動を行ってまいりました。子ども達は楽しく学校生活を送り、学習や部活動、さらには委員会活動等に積極的に取り組んでいました。その結果、バドミントン部の県大会出場をはじめ中体連での活躍や秋華祭・松明あかしでの子ども達の活躍など充実した教育活動を実践することができました。今後も、今年度のまとめの学期である 3 学期を充実させ、3 年生の進路実現、1・2 年の進級にむけて、教職員が一丸となって取り組んでまいります。

現在、市当局や市教委と連携を図りながら、校舎建設が進められています。小学生と一緒に、快適な学校生活を送ることができる校舎が、平成 29 年 10 月に完成し、その後中学校の大規模改修工事が行われ、平成 30 年 3 月には小中一貫校の校舎が完成する予定です。



今年も、「**子ども達の笑顔と、教職員の自信が満ちあふれ、保護者から信頼され、地域から愛される学校**」を目指して頑張りますので、皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



校長 八木沼孝夫

始業式校長式辞(抜粋)

あけましておめでとうございます。

3 学期は 3 年生にとっては 4 5 日間、1・2 年生には 5 2 日間と一年の中で一番短い学期です。また、3 学期の冬は寒く雪が降ったりするので、気持ち的にもいやな季節にしがちです。しかし、1 月は「雪の春」ともいって、一面雪景色になりますが、雪は農作業にとっては水をもたらす大切なもの、じっと春を待たなければなりません。2 月は「光の春」と言っ、て、一日一日と日が伸びていき、木の芽も膨らむなど、成長の跡が見られる月です。そして 3 月は「香の春」とも言い、木々の芽や木の実が熟して香りで春を知らせてくれます。このように 3 学期の冬は、暖かい春を迎えるための備えの季節です。これは今の皆さんにぴったりではないでしょうか。

3 年生は、4 月からの上級学校への進学のために備える学期

2 年生は、中体連や学校行事で稲田中を牽引していく最上級生になるための準備の学期

1 年生は、4 月から新入生が入り中堅学年として稲田中を支えていくための準備の学期

それぞれの春を迎えるために、じっと我慢をして、それぞれの未来という芽を膨らませ、熟すまでの準備期間がこの 3 学期です。

もう一つ、プロ野球選手で、メジャーリーガーのイチロー選手の話を紹介します。イチロー選手は毎年 1 2 月にイチロー杯学童野球大会を開催していますが、昨年 12 月 23 日の表彰式で小学生に向けてこんな話をしていました。

「人の 2 倍とか 3 倍頑張ることはできない。頑張るとしたら自分の限界の時に、自分の中でもう少しだけ頑張ってみる。ということを重ねてほしい」「他人との比較ではなくて、自分の中でちょっとだけ頑張った。そのことを毎日続けていくと、将来、思ってもいなかった自分になっている。」イチロー選手は、世界最多安打を打ったり、メジャーリーグで 3000 本安打を達成したりしているが、「イチローは天才だから」とか「人の 2 倍・3 倍も努力しているから」と誰もが、別格の人と思っているのではなかろうか。しかし、イチロー選手は天才でもなく、人の 2 倍も 3 倍も努力をし続けている別格な選手でもありません。自分の限界が来た時に、少しだけ頑張った。そんな小さな努力を毎日コツコツと積み重ねた結果、メジャーリーグでも活躍する偉大な選手になったのです。

イチロー選手が言う「小さな努力」、これならできそうですね。「受験勉強を頑張っている時、あと 10 分頑張ってみよう」とか、部活動の練習でも疲れて限界が来た時に、「あと一本頑張ってみる」そんな小さな努力を積み重ねてほしいと思います。そうすれば皆さんにとって素晴らしい「春」がやってくるのではないのでしょうか。頑張ってください。

高校入試はじまる

今月に入り、私立高校入試が相次いで行われ、いよいよ高校入試が本格化してきました。

現在、本校では、3年生が冬休みや放課後も勉強したり、小論文や面接対策のため、先生方に指導を受けたりしています。これまでの受験勉強の成果を発揮できるように、インフルエンザや風邪などの健康管理に気をつけて、頑張りたいものです。



◎主な高校入試の日程

- 1月10日(火) 学法石川高校推薦入試
- 1月12日(木) 学法石川高校合格発表
- 1月13日(金) 尚志高校併願推薦入試
- 1月16日(月) 尚志高校スポーツ推薦入試
- 1月17日(火) 帝京安積高校推薦入試
- 1月19日(木) 日大東北高校推薦入試
- 1月19日(木) 県立高校I期選抜出願(～24)
- 1月23日(月) 日大東北高校合格発表
- 1月25日(水) 帝京安積高校合格発表
- 1月26日(木) 尚志高校合格発表
- 2月2日(木) 県立I期選抜面接等(～3)
- 2月7日(火) 県立I期合格内定通知
- 2月9日(木) 県立入学確約書提出(～13)

※県立II期選抜等については次回お知らせいたします。

本校HPアクセス数6万件達成

12月31日(土)、本校ホームページへのアクセス数が6万件を突破しました。

予想では新年早々の突破と想定していたのですが、昨年内に突破することができました。



4月はじめは約2万3千件のアクセス数でしたが、6月2日に3万件、8月20日に4万件、10月31日に5万件、そして本日の6万件と順調にアクセス数が増えてきています。

1週間のアクセス数も700件程度が、今では1,400件を超える週もあります。

今後も、子ども達の頑張っている様子や本校の出来事等を皆様に積極的に発信していきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

1/16(月)・17(火)は自由参観

1月16日(月)・17日(火)に今年度3回目の「自由参観」を実施します。授業の様子や休み時間、部活動等、校内を自由にご覧ください。お越しの際は昇降口からお入り下さい。お忙しいとは思いますがお待ちしております。



稲田中学校ホーム http://www.sukagawa.gr.fks.ed.jp/?page_id=202

←左QRコードからもご覧になれます。

「あ・と・が・こ・わ・い」 お子さんのスマホ利用にご協力を

福島県警察本部よりインターネット被害防止標語「あとがこわい」の周知依頼がありましたので、お知らせいたします。

スマホの約束6か条

スマートフォンを利用して

- 「あ」 会わないで！(知らない人と)
- 「と」 撮らないで！(自分の裸を)
- 「が」 画像を送らないで！
- 「こ」 個人情報を載せないで！
- 「わ」 悪口を書き込まないで！
- 「い」 いじめないで(ネットを使って)！

全国的に青少年が被害者となるインターネット事犯が増加しており、特に児童ポルノ事犯の「自撮り被害(だまされたり、脅されたりして自分の裸体を撮影された上で、メール等で送られる被害)による被害者が増加傾向にあるそうです。



本校でも、生徒に情報モラル等について指導するとともに、先日、携帯・スマホ等のネット利用についての指導のお願いの文書を配布させていただいたところです。

各ご家庭でも、以下の点についても、再度ご理解とご協力をお願いいたします。

- 1 子どものネット接続の現状を正しく把握する。
- 2 端末を購入した目的を子どもと再確認する。
- 3 利用する際は家庭内のルールを子どもと相談して決める。
- 4 必ずフィルタリングをかける。
- 5 どんな使い方をしているか時々確認する。

小中一貫教育コーナー

○宮城県色麻(しかま)学園視察

12月16日(金)、稲田小中学校の教職員3名と市教委指導主事1名が、宮城県加美郡色麻町立小中一貫校 色麻学園を視察してきました。

色麻学園は平成26年4月に開校し、今年で小中一貫教育を行って3年目になります。学校の規模は本小中学校の倍の生徒数ですが、既存の中学校校舎の南側に小学校校舎を建設したり、4・3・2のブロック区分を導入したり、知・徳・体のほかキャリア教育やコミュニケーション能力の育成に力を入れたりなど、本校と共通点が多い学校でした。

小中一貫の説明や施設見学をさせていただいて大変勉強になりました。今後の小中一貫教育に生かしてまいりたいと思います。



説明を受ける視察一行